

アニュアルレポート（統合報告書）および サステナビリティ報告書を発行

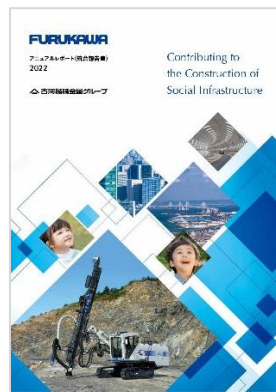
古河機械金属株式会社（本社：東京都千代田区、社長：中戸川 稔）は、この度、「アニュアルレポート（統合報告書）2022」および「サステナビリティ報告書 2022」の日本語版を発行いたしました。

アニュアルレポート（統合報告書）2022

アニュアルレポート（統合報告書）は、当社グループの価値創造プロセスや事業内容、経営戦略、サステナビリティへの取り組みなどを分かりやすく紹介し、株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまに、当社グループへの理解をより一層深めていただくための、財務情報と非財務情報を統合したレポートです。

今号では、トップインタビューとして当社グループの強みや将来へ向けた成長への取り組みについて、特集ではサステナビリティ推進体制の強化やカーボンニュートラルへの取り組みについて、インタビュー形式で掲載しています。また、事業概況では、主要製品の特長と用途を分かりやすく紹介し、部門ごとの施策や成果と課題をまとめました。そのほか、ESG やサステナビリティへの取り組みなどの開示内容を一層充実させています。

本レポートを通じて、引き続き対話の機会と情報開示の拡充に取り組み、持続的な企業価値の向上を図っていきます。なお、本報告書は前年同様 PDF 版として発行しています。



【アニュアルレポート（統合報告書）2022】

PDF ダウンロードはこちら <https://www.furukawakk.co.jp/ir/library/annual.html>

■アニュアルレポート（統合報告書）2022 の主な特長

1. 当社グループの価値創造プロセスを記載
当社グループの経営理念を具現化するための価値創造プロセスを、当社グループの戦略や事業活動が「企業価値」と「社会価値」の創造に貢献し続けるビジネスモデルを用いて分かりやすく図示。
2. トップインタビュー
当社グループの将来へ向けた取り組み等について社長の思い、考えをインタビュー形式で掲載。
3. ESG クローズアップ
新たに構築したサステナビリティ推進体制や基本的な考え方、カーボンニュートラルへの取り組みについてインタビュー形式で掲載。
4. 事業概況に主要製品の特長・主な使用先を追加
当社グループの事業部門の今後の施策や主な成果、主な課題を記載。また、各事業部門の主要製品への理解促進を図るべく、特長や主な使用先を新たに掲載。
5. トピックス「金属部門の構造改革」
金属部門における委託製錬事業の抜本的見直しについて、背景や理由を分かりやすく記載。

※英語版は10月末頃発行予定。

サステナビリティ報告書 2022

サステナビリティ報告書は、古河機械金属グループのサステナビリティへの考え方や推進体制、中長期の成長性などを非財務面から分かりやすく紹介し、ステークホルダーの皆さまに、当社グループのサステナビリティへの取り組みについて理解を深めていただくための報告書です。

当社グループでは 2003 年に初めて環境報告書を発行し、2013 年からは企業の社会的責任に係る情報を充実させ CSR 報告書として発行してきました。2021 年 12 月 1 日付で当社グループの CSR 推進体制をサステナビリティ推進体制に改編したこと、また環境や社会情勢の変化に伴い、開示内容を充実させる必要があること等の理由により、本年から「サステナビリティ報告書」に名称を変更しました。

今号では、事業を通じた社会課題の解決として各部門におけるサステナビリティへの取り組みを紹介、サステナビリティに係る責任者メッセージでは成長に向けた経営基盤の強化について各責任者のメッセージを掲載しています。また、活動報告として、2021 年度の主なサステナビリティへの取り組みについて分かりやすく掲載しています。

今後も当社グループのサステナビリティへの考え方や中長期の成長性を非財務面から分かりやすくお伝えするなど内容の充実に努めていきます。

なお、環境・人事に関する数値データにつきましては別途「ESG データ集 2022」をご覧ください。



【サステナビリティ報告書 2022】

PDF ダウンロードはこちら https://www.furukawakk.co.jp/sustainability/csr_report.html
ESG データ集 2022 はこちら https://www.furukawakk.co.jp/sustainability/pdf/sus_1.pdf

■サステナビリティ報告書 2022 の主な特長

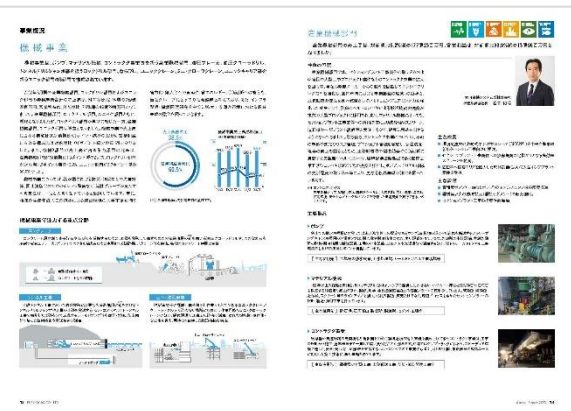
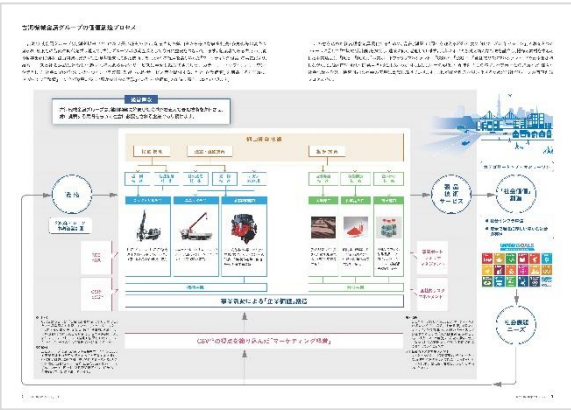
1. 当社グループの非財務情報を記載
非財務情報のコミュニケーションツールの役割と位置づけ、当社グループのサステナビリティへの考え方や中長期の成長性を非財務面から分かりやすく記載。
2. トップメッセージ
経営理念の具現化や社会課題の解決のためのサステナビリティ活動について、社長の思い、考えをインタビュー形式で掲載。
3. 事業を通じた社会課題の解決
CSV の視点を織り込んだ「マーケティング経営」による SDGs への貢献について、各部門の取り組みを掲載。
4. サステナビリティに係る責任者メッセージ
サステナビリティへの各取り組みに係る責任者のメッセージを掲載。
5. 2021 年度の目標と結果
サステナビリティへの取り組みについて 2021 年度の目標に対する結果と 2022 年度の目標を項目ごとに掲載。
6. 活動報告
2021 年度の主なサステナビリティへの取り組みについて、分かりやすく掲載。
7. 見出しタグを新たに採用
ページ右にある見出しタグをクリックすることで、ご覧になりたいページに移動。

※英語版は 11 月末発行予定。

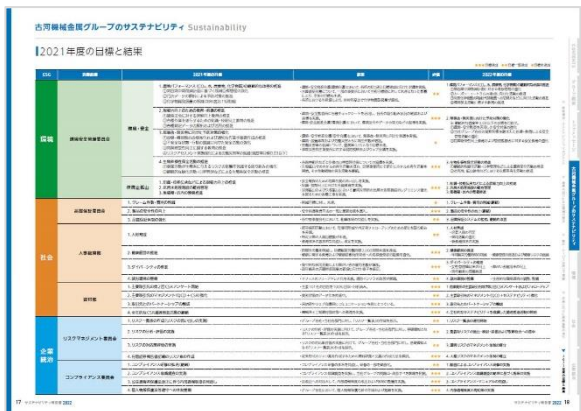
【補足資料】

主なページ画像

■アニュアルレポート（統合報告書）2022



■サステナビリティ報告書 2022



■古河機械金属株式会社について

【会社概要】

社 名：古河機械金属株式会社（東京証券取引所プライム市場 証券コード 5715）

本社所在地：東京都千代田区大手町二丁目6番4号（常盤橋タワー）

代表取締役社長：中戸川 稔

事業内容：鉱山開発で培った技術を受け継ぎ、現在では機械事業3部門（産業機械部門、ロックドリル部門、
 ユニック部門）と素材事業3部門（金属部門、電子部門、化成品部門）を展開しています。

創 業：明治8年（1875年）8月

設 立：大正7年（1918年）4月

資本金：282億818万円

従業員数：〈連結〉2,804人 〈単独〉204人 [2022年3月31日現在]

WEBサイト：<https://www.furukawakk.co.jp/>

〈問い合わせ先〉

・ニュースリリースに関して

古河機械金属株式会社 経営企画部広報・IR課 TEL: 03-6636-9501